

20代に教えたい酒場案内

大竹 聡 著

酒のベテランが「こんな店、若い時に知っていればなあ」を集めたガイド

▼「dancyu WEB」連載の書籍化！



——思い切って飛び込んでみたら、
酒場はとても、あたたかい場所だった（本文より）

一人で入って、メニューを見て、好きなものを頼む。
焦らず、目立たず、静かにゆっくり過ごせば、店主も常連も
温かく迎えてくれる。

伝説のミニコミ誌「酒とつまみ」創刊編集長が、若い世代に
そっと教えたい名店が一冊に。



信濃八太郎
/イラスト

圧倒的な風格に誘われて 東京・根岸「鍵屋」

伝説のみそダレ、至極のやきとん。埼玉・蕨「毘よし」

着物の女将と抜群の料理。神奈川・鎌倉「よしろう」

おでんと酒肴が誘う、魅惑の高架下 東京・神田「なか川」

清々しく壮観な樽・樽酒 東京・上野「たる松 本店」 など **厳選12店掲載！**

書き下ろしエッセイ収録

「いい店飲み」のススメ
—私の酒の履歴書—

2026 年 10 月 15 日発売

定価：1,870 円（税込）

仕様：B6 変型判、256 頁、
本文 1C、挿絵 4C

◎読売新聞・朝日新聞 10 月下旬 全五段広告出稿予定

大竹 聡（おおたけ さとし）：ライター。1963 年、東京生まれ。出版社、広告代理店、編プロなどを経てフリーに。2002 年、ミニコミ誌「酒とつまみ」を創刊。酒、酒場にまつわるエッセイ、小説などを執筆。『もう一杯!! ～「酒つま」編集長大竹聡のチャランポラン酒場歩き～』（産業編集センター）、『ずぶ六の四季』『酒場とコロナ あのとき酒場に何が起きたのか』（いずれも本の雑誌社）、『酒好きの記』（集英社新書）ほか著書多数。

ご返信先 Fax 番号：03-5395-5320 新刊注文×切：9 月 30 日

SHC 産業編集センター

販売促進部 水城
〒112-0011 東京都文京区千石 4-39-17

TEL 03-5395-6133
https://book.shc.co.jp/

番線印

注文数

販促物ご希望

〈わたしの旅ブックス 76〉

20 代に教えたい酒場案内

大竹 聡

ご担当者名

様

冊

定価：本体 1,700 円＋税 株式会社産業編集センター ISBN978-4-86311-512-5 C0026